

令和2年度 海津明誠高等学校 学校運営協議会 会議実施報告

- 1 会議名 岐阜県立海津明誠高等学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和2年6月1日（月）書面開催（文書発送日）
- 3 学校運営協議会の委員
水谷 初代（更生保護女性会高須地区支部長）
田中 弘子（サンリバーはつらつ事務長）
岡田 均（海津市商工会会長）
宮脇 和義（JAにしみの海津区域統括グループ長）
渡辺 博邦（株式会社渡辺組 代表取締役）
杉野 照美（岐阜県公立幼稚園等新規採用教員研修指導員）
安立 正春（同窓会副幹事長）
松林 正洋（PTA会長）
- 4 会議の概要
 - (1) 令和2年度学校経営計画（高等学校版マニフェスト）及び年間行事計画等について（書面にて説明）
 - (2) 令和2年度学校経営計画の承認について
全委員より、「承認する」との回答をいただいた。
 - (3) 委員からの主な意見・要望等
＜学校運営全般について＞
 - ・常に高い目標を設定し、教職員の指導力向上を目指した公開授業等を実践されており、頭が下がります。今年度はコロナの影響もあり、特に進路に不安を抱える3年生の心に寄り添っていただきたいと思います。
 - ・コロナ禍での授業の遅れや、部活動の大会中止等の影響を受けて、生徒のモチベーション低下が心配である。さらに、学校行事も中止となれば、特に3年生は何に向かって目標を立てればよいのか。このような状況だからこそ出来ること、何かあるとよいのではないか。
＜生徒指導＞
 - ・3月～5月の休業期間があり、生徒たちの不安定な状況に配慮が必要だと思います。
 - ・生徒の挨拶や礼儀正しさに感心しております。
 - ・具体的な重点目標に基づいて生徒を育てていただきたいです。
＜進路指導＞
 - ・高校3年生への大学入試に関する情報提供や、授業の遅れへ対応して、力をつけていただきたいです。
 - ・毎年、卒業生に介護職員として就職していただき、感謝しています。
＜その他＞
 - ・コロナで揺れ動いた今年度ですが、このような不測の事態を乗り越えていける海津明誠高生でいてください。
 - ・ボランティアの一員として、「ふれあいマラソン」や「長良川トライアスロン」、「社会を明るくする運動」等で生徒たちと共に活動し、身近で頑張りを見てきました。食事の時間も十分にとれないほどの忙しさの中で時間を工夫し、炎天下でも参加されるなど、若さだけでなく、「心意気」に感動しました。今後、その生徒たちが活躍されることを願っております。
 - ・新型コロナウイルス対策で大変だと思いますが、校内だけでなく家庭内等においても感染対策を徹底するよう指導をお願いします。
 - ・よく検討された学校経営計画に感心しています。今年度は新型コロナで世界中が様々

な分野において、変化を迫られました。特別な年度だと思いますが、コロナウイルスの対策のため、学校においても例年と異なる計画が必要だと考えます。